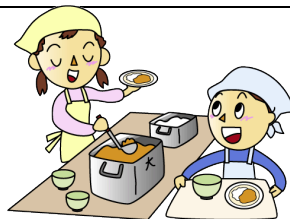




学校給食に感謝！



1月24日から30日の1週間は、「全国学校給食週間」です。戦後の学校給食開始は、昭和21年12月24日で東京、神奈川、千葉で試験的行われ、その後、アメリカや外国からの食料援助もあり、完全給食が全国で始まっていきました。この日は冬休みになることがあるため、一ヶ月後の1月24日を「学校給食記念日」としたそうです。学校では、18日（火）に給食委員会による給食集会を行い、給食に関するクイズや呼びかけを行いました。また、20日（木）には、甲佐町の給食献立を考えていただいている永岡先生（栄養教諭）に来ていただき、「給食ができるまで」等について分かりやすく話していただきました。普段、何気なく食べている学校給食について改めて知る良い機会になりました。



給食委員会の発表



←
給食ができるまで

いのちの学習旬間

白旗小では、3学期の人権旬間を「いのちの学習」とし、性に関する指導を学年の発達段階に応じて、系統的に行っております。

年度当初の計画では、1/28（金）に各学級で授業参観を予定していましたが、ご案内のとおり、新型コロナウイルスの感染急拡大のため、中止としました。



各学年の授業の様子等は、通信等でお知らせをしますが、性に関する学習は、いのちやからだ、性について考える学習です。正しい理解に基づいて子供たちが自分自身を肯定的に受け止めることができるようご協力をお願いします。



3学期から新ALTとして5・6年生の外国語の授業をしてもらっています。「バルーシ先生」です。

